

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	(1)	充填豆腐は、冷却した豆乳をプラスチック製の容器に入れ、凝固剤を加え容器内で密封したままで加熱凝固させたものである。凝固工程で加熱し、かつ販売経路中で人の手に触れることがないので、きわめて衛生的で保存性に優れている。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4	
		(2)	加熱によって、豆腐中に残っていた凝固剤のカルシウムなどの成分が豆腐中のたんぱく質と反応し、凝固が促進され、硬化・収縮するため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4	
	2	(1)	さけから出る水分を吸収した小麦粉は、加熱によって糊化し、旨味を閉じ込める。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4	
		(2)	バターは焦げやすく、さけに火が通る前に焦げてしまうことがあるので、はじめに油を引いてさけを焼くため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4	
		(3)	牛乳は、煮すぎるとたんぱく質が凝集して分離するため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4	
	3	(1)	(ア) 健康増進			各 2 × 2
			(イ) 厚生労働			
		(2)	①	$45 \div (1.5)^2 = 20$	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4
			②	耐容上限量	過剰摂取による健康障害の回避	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。
	目標量	生活習慣病の予防				
2	1	(1)	無機質を豊富に含んでおり、胎便の排出を促す。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 2	
		(1)	免疫物質を豊富に含んでおり、感染への抵抗力を高める。			
	2	(1)	(2)	新生児の胃は、成人と比べて縦型で、胃の入り口の筋肉が弱い。そのため飲み込んだ空気と一緒に、乳汁を吐きやすいため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
				保育所	幼稚園	各 3 × 4
			管轄省庁	厚生労働省	文部科学省	
		根拠法令	児童福祉法	学校教育法		
(2)	地域における子育て支援を行う機能		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5		

34

30

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)		採 点 上 の 注 意	配 点	
3	1	①	ウ	全部合っているものだけを正答とする。	4	
		②	イ			
		③	ア			
	2	(2)	空気は熱伝導率が小さいため、空気を多く含む素材を選ぶ、体温などで温められた空気を逃しにくい形の衣服を選ぶ、重ね着などによって空気層を作り出すなどの工夫によって、あたたかい着方となる。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	4
		(2)	洗剤を多く用いると、すすぎの水が大量に必要となり、環境に負荷がかかること。また、洗剤の濃度を標準使用量より高くしても、洗浄力はあまり上がらないこと。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8
	3	(1)	見返し		前身ごろ見返し、前身頃見返し もよい。	4
		(2)	b			3
		(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・すべりをよくして着やすくする。 ・表地の縫い代や芯地を隠して外観を美しく整える。 ・表地を汗や汚れから守り、傷みを防ぐ。 ・組織の荒い布や透ける布の透過を防ぐ。 ・着用による型崩れを少なくする。 ・デザイン効果を高める。 ・表布のシルエットをきれいにさせる。 		3つ書かれていればよい。 順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各3×3
		(4)	裏布は表布に比べて伸びが少ないため、きせをかけてゆとりをつくり、生地伸び分を補うことで、つれを防ぐため。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
	4	1	開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易の仕組み。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
2		製造物の欠陥により人の生命、身体又は財産に係る被害が生じた場合における製造業者等の損害賠償の責任について定めることにより、被害者の保護を図り、もって国民生活の安定向上と国民経済の健全な発展に寄与すること。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5	
3		このマークはカーボンフットプリントマークで、638 g は食パンの製造や流通の過程等で排出された温室効果ガスの量を二酸化炭素の量に換算した数値を示している。		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5	

37

45

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点																					
4	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="215 347 630 380">学習活動</th> <th data-bbox="630 347 678 380">時数</th> <th data-bbox="678 347 989 380">指導上の留意点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="215 380 630 638">○身近な消費行動と契約について考え、問題を見だし、課題を設定する。 ・グループの中で、自分や家族が商品を購入した際に経験したトラブルを出し合う。その中から課題を設定する。</td> <td data-bbox="630 380 678 638">1</td> <td data-bbox="678 380 989 638">○中学生にかかわりの深い事例を通して、自分が物資・サービスを購入する主体であり、適切な消費行動をとる必要があることなどに気付かせる。 ○身近な消費生活を振り返らせ、物資・サービスの選択、購入及び二者間の契約について課題意識をもたせる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="215 638 630 896">○消費者の基本的な権利と責任、消費者基本法の趣旨について理解する。 ・ゲストティーチャーの消費生活センター職員から消費者にかかわるトラブルの事例を聞き、消費行動と消費者の基本的な権利と責任について考える。</td> <td data-bbox="630 638 678 896">1</td> <td data-bbox="678 638 989 896">○消費者の基本的な権利と責任について、中学生の身近な消費行動を取り上げて具体的に考えさせるとともに、消費者基本法の趣旨を理解させる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="215 896 630 1064">○販売方法の特徴について理解する。 ・店舗販売と無店舗販売、特にインターネットによる通信販売の利点と問題点について話し合う。</td> <td data-bbox="630 896 678 1064">1</td> <td data-bbox="678 896 989 1064">○自分や家族の購買経験から、店舗販売と無店舗販売の利点や問題点を比較・検討させ、購入の目的に応じて適切な方法で購入できるようにする。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="215 1064 630 1489">○身近な商品の選択、購入場面を想定し、適切な情報を収集、整理して、購入したい商品を決める。 ・購入の目的を明確にし、収集した商品に関する情報を整理する。 ・整理した情報をもとに、購入したい商品を決める。 ・購入したい商品について、その理由とともに発表し合う。 ・発表を参考にして、自分なりの根拠をもって、考えをまとめる。</td> <td data-bbox="630 1064 678 1489">1</td> <td data-bbox="678 1064 989 1489">○生活に必要な物資・サービスの選択、購入に当たっては、本当に必要かどうかの判断が大切であること、品質、機能、価格、アフターサービス、環境への影響など、選択の視点が必要であることに気付かせる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="215 1489 630 1780">○自分や家族にかかわる消費生活の問題の解決方法を考える。 ・消費者にかかわるトラブルについて、ロールプレイングを通して考える。 ・自分や家族が商品を購入した際に経験したトラブルについて、よりよい解決方法を検討する。</td> <td data-bbox="630 1489 678 1780">1</td> <td data-bbox="678 1489 989 1780">○消費者にかかわるトラブルについて、中学生にかかわりの深い事例を取り上げて考えさせ、適切な消費行動をとる必要があることに気付かせる。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="215 1780 630 2072">○物資・サービスの適切な選択、購入及び活用についてまとめる。 ・これからの自分や家族の消費行動について、家庭や地域社会で実践していきたいことをまとめ、意見交流する。</td> <td data-bbox="630 1780 678 2072">1</td> <td data-bbox="678 1780 989 2072">○物資・サービスの活用については、購入したものを適切に使用し、十分に生かすことができるようにし、購入したものをその必要性や活用度、環境への負荷などの観点から見直すことが消費者として大切であることをおさえ、消費者としての自覚がもてるようにする。</td> </tr> </tbody> </table>	学習活動	時数	指導上の留意点	○身近な消費行動と契約について考え、問題を見だし、課題を設定する。 ・グループの中で、自分や家族が商品を購入した際に経験したトラブルを出し合う。その中から課題を設定する。	1	○中学生にかかわりの深い事例を通して、自分が物資・サービスを購入する主体であり、適切な消費行動をとる必要があることなどに気付かせる。 ○身近な消費生活を振り返らせ、物資・サービスの選択、購入及び二者間の契約について課題意識をもたせる。	○消費者の基本的な権利と責任、消費者基本法の趣旨について理解する。 ・ゲストティーチャーの消費生活センター職員から消費者にかかわるトラブルの事例を聞き、消費行動と消費者の基本的な権利と責任について考える。	1	○消費者の基本的な権利と責任について、中学生の身近な消費行動を取り上げて具体的に考えさせるとともに、消費者基本法の趣旨を理解させる。	○販売方法の特徴について理解する。 ・店舗販売と無店舗販売、特にインターネットによる通信販売の利点と問題点について話し合う。	1	○自分や家族の購買経験から、店舗販売と無店舗販売の利点や問題点を比較・検討させ、購入の目的に応じて適切な方法で購入できるようにする。	○身近な商品の選択、購入場面を想定し、適切な情報を収集、整理して、購入したい商品を決める。 ・購入の目的を明確にし、収集した商品に関する情報を整理する。 ・整理した情報をもとに、購入したい商品を決める。 ・購入したい商品について、その理由とともに発表し合う。 ・発表を参考にして、自分なりの根拠をもって、考えをまとめる。	1	○生活に必要な物資・サービスの選択、購入に当たっては、本当に必要かどうかの判断が大切であること、品質、機能、価格、アフターサービス、環境への影響など、選択の視点が必要であることに気付かせる。	○自分や家族にかかわる消費生活の問題の解決方法を考える。 ・消費者にかかわるトラブルについて、ロールプレイングを通して考える。 ・自分や家族が商品を購入した際に経験したトラブルについて、よりよい解決方法を検討する。	1	○消費者にかかわるトラブルについて、中学生にかかわりの深い事例を取り上げて考えさせ、適切な消費行動をとる必要があることに気付かせる。	○物資・サービスの適切な選択、購入及び活用についてまとめる。 ・これからの自分や家族の消費行動について、家庭や地域社会で実践していきたいことをまとめ、意見交流する。	1	○物資・サービスの活用については、購入したものを適切に使用し、十分に生かすことができるようにし、購入したものをその必要性や活用度、環境への負荷などの観点から見直すことが消費者として大切であることをおさえ、消費者としての自覚がもてるようにする。	<p>問いを正しくとらえていれば、内容は異なっていてよい。</p>	30
学習活動	時数	指導上の留意点																						
○身近な消費行動と契約について考え、問題を見だし、課題を設定する。 ・グループの中で、自分や家族が商品を購入した際に経験したトラブルを出し合う。その中から課題を設定する。	1	○中学生にかかわりの深い事例を通して、自分が物資・サービスを購入する主体であり、適切な消費行動をとる必要があることなどに気付かせる。 ○身近な消費生活を振り返らせ、物資・サービスの選択、購入及び二者間の契約について課題意識をもたせる。																						
○消費者の基本的な権利と責任、消費者基本法の趣旨について理解する。 ・ゲストティーチャーの消費生活センター職員から消費者にかかわるトラブルの事例を聞き、消費行動と消費者の基本的な権利と責任について考える。	1	○消費者の基本的な権利と責任について、中学生の身近な消費行動を取り上げて具体的に考えさせるとともに、消費者基本法の趣旨を理解させる。																						
○販売方法の特徴について理解する。 ・店舗販売と無店舗販売、特にインターネットによる通信販売の利点と問題点について話し合う。	1	○自分や家族の購買経験から、店舗販売と無店舗販売の利点や問題点を比較・検討させ、購入の目的に応じて適切な方法で購入できるようにする。																						
○身近な商品の選択、購入場面を想定し、適切な情報を収集、整理して、購入したい商品を決める。 ・購入の目的を明確にし、収集した商品に関する情報を整理する。 ・整理した情報をもとに、購入したい商品を決める。 ・購入したい商品について、その理由とともに発表し合う。 ・発表を参考にして、自分なりの根拠をもって、考えをまとめる。	1	○生活に必要な物資・サービスの選択、購入に当たっては、本当に必要かどうかの判断が大切であること、品質、機能、価格、アフターサービス、環境への影響など、選択の視点が必要であることに気付かせる。																						
○自分や家族にかかわる消費生活の問題の解決方法を考える。 ・消費者にかかわるトラブルについて、ロールプレイングを通して考える。 ・自分や家族が商品を購入した際に経験したトラブルについて、よりよい解決方法を検討する。	1	○消費者にかかわるトラブルについて、中学生にかかわりの深い事例を取り上げて考えさせ、適切な消費行動をとる必要があることに気付かせる。																						
○物資・サービスの適切な選択、購入及び活用についてまとめる。 ・これからの自分や家族の消費行動について、家庭や地域社会で実践していきたいことをまとめ、意見交流する。	1	○物資・サービスの活用については、購入したものを適切に使用し、十分に生かすことができるようにし、購入したものをその必要性や活用度、環境への負荷などの観点から見直すことが消費者として大切であることをおさえ、消費者としての自覚がもてるようにする。																						

中学校技術・家庭科（家庭）採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 (例)	採 点 上 の 注 意	配 点	
5	1	(1) 合掌		4	
		(2) 雪がすべりやすく積もりにくいいため。 屋根に積もった雪に日光があたりやすく、日射熱で雪が溶けやすくなっているため。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各 3 × 2	
	2	(1) 演色		4	
		(2) 太陽の光のスペクトルにはいろいろな波長があるが、ナトリウムランプの光のスペクトルには特定の波長しかないため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5	
	3	(1) 太陽光球面から直接地上に到達する太陽放射		内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	5
		(2) イ カ	順序は問わない。	各 3 × 2	
6	1	家族や家庭、衣食住、消費や環境などに係る生活事象を、協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築等の視点で捉え、よりよい生活を営むために工夫すること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8	
	2	栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特質について理解すること。	順序は問わない。	各 4 × 2	
		中学生の1日に必要な食品の種類と概量が分かり、1日分の献立作成の方法について理解すること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		
3	生徒や学校、地域の実態を的確に捉え、指導の効果を高めるようにすること。また、小学校における学習を踏まえるとともに、高等学校における学習を見据え、他教科等との関連を明確にして系統的・発展的に指導ができるようにすること。さらに、持続可能な開発のための教育を推進する視点から他教科等との連携も図ること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	8		